

授業 科目名	【G】	事前・事後指導	区 分	開講年次	【G】3	単位数	【G】1	
	【H】	事前・事後指導			【H】3		【H】1	
	【I】	事前・事後指導			【I】3		【I】1	
科目区分	教育実践に関する科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	オムニバス	【G】	教員の免許状取得のための必修科目	【H】	教員の免許状取得のための必修科目	【I】	教員の免許状取得のための必修科目	
施行規則に定める科目区分又は事項等	教育実践に関する科目							
サブ タイトル	将来の現場と、そこで活躍できる「自分」を重ねる				担当者	後藤 雅彦 ・ 田中 将之		
授業概要	【概要】	<p>【実務(中学校教諭)経験を活かした授業】 中学校及び高等学校にける教育経験をもとに、学校現場で求められる基礎的な実践的指導力の育成を図る。</p> <p>【概要】 本講義は、教育実習の準備を行う「事前指導」と、教育実習における経験を整理し、自らの課題を発見する「事後指導」からなる。「事前指導」では、教育実習の軸である学習指導(本人が担当予定の授業)をより充実させるために、模擬授業とその学習指導案作成に取り組む。また、時期をみて集団面接指導を行う。「事後指導」では、教育実習での経験を省察し、自らの今後の課題や目標を総括レポートにまとめ提出する。なお、全体の履修人数をみて調整の上、教育実習を前後して「事前指導」「事後指導」の日程を提示する。3年次後期から4年次後期にかけて実施するため、成績評価は4年次末に行う。</p>						
	【到達目標】	教育実習を通して、学校現場に対する理解を深めるとともに、教師として求められる資質能力の向上を図ることができる。						
履修条件	4年次に確実に教育実習にいく意思のある教職志望3年次生							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【○】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との 関連性	教育実習Ⅰ・Ⅱ(4年)、教職実践演習(4年)							
教科書	清和大学教職課程委員会『教育実習日誌』(独自作成)							
参考書	特に定めない							
評価方法	模擬授業や学習指導案の提出内容、教育実習振り返り(報告会)での発表態度、総括レポートの提出等を総合して評価する。 ただし、教育実習との関連性を鑑み、出席は評価の前提条件とし、下記「評価基準」「その他」には注意する。							
フィードバック 方法	授業や演習への取組や課題内容へのコメント							
評価基準	授業内容について、よく理解しており、応用力もある者には、その程度に応じて「S」または「A」とする。さらに授業内容の理解の程度に応じて、概ね理解しているを「B」、最低限の基礎力を備えているを「C」とし、以上「S」から「C」までを「合格」とする。授業内容について、基礎力が不足しているを「D」、基礎力が著しく不足しているを「E」とし、「D」「E」を「不合格」とする。欠席超過や試験欠席等は「F」とし、「評価不能」とする。 ただし、「事前指導」及び「事後指導」を通じて欠席が多い場合は、「D」とする。							

授 業 科目名	【 G 】	事前・事後指導	区 分	開講年次	【 G 】 3	単位数	【 G 】 1
	【 H 】	事前・事後指導			【 H 】 3		【 H 】 1
	【 I 】	事前・事後指導			【 I 】 3		【 I 】 1
授業内容	<p>< I. 事前指導(第1回～第10回)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション(教育実習の概要、ねらい、心構え全体指導、今後の予定説明) ・教育実習中の動き(生徒やクラス、教職員との関わり方、現場で求められる動き態度への指導) ・教育実習の準備①(授業準備、教材研究、学習指導案の作成) ・教育実習の準備②(40分模擬授業の実践 ※後日別日程提示) ・個別指導(教育実習に向けての準備、質疑応答、必要に応じ集団面接指導 ※後日別日程提示) <p>< II. 教育実習(第11回～第12回)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別指導(実習の進捗、相談対応) ・教育実習校訪問時の指導 <p>< III. 事後指導(第13回～第15回)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育実習の振り返り①(教育実習の成果と課題の発表、総括レポート作成) ・教育実習の振り返り②(教育実習の成果と課題の発表、総括レポート作成) ・総括レポート完成、提出 						
予習内容	<p>【事前指導】教材研究、学習指導案の作成 【教育実習】教育実習に関わる準備 【事後指導】教育実習の記録整理 ※授業ごとの予習時間は90分程度を目安とする。</p>						
復習内容	<p>【事前指導】教材研究、学習指導案の作成 【教育実習】教育実習の記録整理 【事後指導】教育実習の振り返り、教職全体にかかる省察総括 ※授業ごとの復習時間は90分程度を目安とする。</p>						
その他	<p>・教育実習は、对学校(教職員・生徒)や関係機関(教育委員会)との信頼関係において実施される。よって、日頃の構内の「欠席」とは、意味が異なる。教育実習生には、こうした関係性に鑑み教育実習のみならず、「事前指導」及び「事後指導」においても、教育実習と同様に遅刻・欠席は認めない。上述した「評価方法」「評価基準」を参照の上、守れない場合は受講の停止や教育実習の中止を勧告する。 ・本科目は「3・4年を通して」履修する。また、教育実習への参加を前提とするため、教育実習を中止した場合には本科目の評価対象外となる。</p>						